

令和 5 年度事業計画について

当事業団は、昭和 38 年 7 月に設立されて以来、児童・青少年の福祉の増進を図ることを目的に、積極的な事業の展開に努めてきた。令和 5 年度においても引き続き香川県教育委員会からの受託事業として、五色台少年自然センター及び屋島少年自然の家の利用者に対して給食等の管理などの諸事業を円滑に行う。また、さぬきこどもの国については、令和 3 年度から 5 年間の指定管理者として、適正な維持管理及び健全育成事業の一層の推進を図る。さらに、香川県から出資を受けた基本財産及び特定資産の運用益を活用して、地域の子育て支援の強化に資する各種事業をきめ細かく実施する。

1. 本部	6,797 千円
(1) 理事会及び評議員会の開催等法人管理諸経費	642 千円
(2) 地域子育て支援事業	6,155 千円

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

基本財産及び特定資産の運用益により、子育て家庭への情報提供など地域の実情に応じた子育てしやすい環境づくりを推進する。

項 目	事 業 内 容	財源
情報 提供 事業 3,451 千円	・ 地域子育てサポート事業 予算額：600 千円 妊娠から出産、子どもの成長の時期にあわせた子育て支援情報誌を発行し、乳児を持つ保護者に地域で子育て支援を行っているボランティア等を通じて配布する。	運用益
	・ 子育て支援事業 予算額：2,851 千円 子育て家庭が気軽に子育て家庭支援情報に接することができるよう、子育てに関する情報提供を行う。	
環境 づくり 事業 2,704 千円	・ 臨時託児室設置促進事業 予算額：260 千円 子育てと社会参加が両立できる環境づくりを推進するため、研修会、イベント等を開催する際、臨時の託児室を設け、一時的に子どもを預かる場合、その経費の一部を助成する。また利用を促進するためイベント主催者等からの問い合わせに対し、託児団体の情報を提供する。 ○助成対象：営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者 ○助成額等：3 万円/団体(上限額)	運用益
	・ 地域子育て支援事業 予算額：2,444 千円 地域社会全体で子育て支援を目的として、企業・団体等と連携して、さぬきこどもの国を活用したイベントを行う。	

2. さぬきこどもの国事業所

401,406 千円

さぬきこどもの国は、「すべての児童・青少年が、心身ともに健やかに、情操豊かに育つことを目指し、最善のサポートを実践する」の基本理念のもと、時代の変化に対応した質の高いサービスを提供するとともに、県内唯一の大型児童館として幅広く、効果的な公的支援を推進する。基本的考えの「創造」「挑戦」「連携」「安全・安心」に重点を置いた積極的な事業展開を図る。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理業務

323,979 千円

園内の施設（設備・遊具）について、職員及び委託業者による点検を実施し、利用者の安全と事故防止に万全を期する。特に、遊具の大部分は設置後 27 年経過して、腐食等の老朽化が進み、更新が必要な時期にきているため、一層の管理の徹底を図るとともに、保守点検等により不備が発見された際は直ちに修繕改良等を実施し、安全安心な利用環境の整備に努める。

来園者に対する安全対策として、警察や消防機関、日本赤十字社等の協力のもと、不審者対策訓練、防災訓練、救命講習等を行い、職員が緊急時に冷静な判断や行動ができるように努める。

インフォメーションでは、新型コロナウイルス対策としてマスクの販売を継続するほか、ベビーカーや車いす、遊具の貸出し等を行い、利用者サービスの充実を図る。また、加盟している香川県観光協会や香川県多言語コールセンターサービス等の各種サービス、無料公衆無線 LAN サービス「かがわ Wi-Fi」を引き続き活用する。

来園者・団体利用者等のアンケート調査結果から、職員が課題を認識し、利用者ニーズに沿った施設運営と満足度向上に努める。また、地域連携事業の一環として「かがわ・山なみ芸術祭」事務局と連携し、休憩コーナー等に作品展示を行い、来園者がアートに触れられる機会を提供する。昨年に引き続き、夏休み期間中に「みんなでラジオたいそう IN さぬきこどもの国」を実施する。

近隣周辺施設で構成する「高松空港周辺施設連絡会」の事務局として、連絡会の SNS 公式アカウントから、加盟施設や周辺地域の様々な情報を発信し、周辺地域一体の幅広い年齢層の利用促進に努める。

(2) 育成事業

52,388 千円

育成事業では、多種多様な遊びの体験や創造活動を通して、次世代を担う児童の資質向上や健やかな成長発達を促進する事業を行う。

企画事業では、様々なイベントを企画実施し、国籍や障がいの有無にとらわれない多様な価値観を育むとともに、子どもたちが夢や希望を抱き、将来を見据える力を身につけられるよう努める。また、運動遊びを通して、子ども同士の交流促進を図るとともに、子ども自身が遊びの企画に参画することで自ら考える力を養う。引き続き、NPO 団体、企業等との共催イベントも積極的に実施する。

工房等運営事業では、美術・科学・音楽工房それぞれの特性を活かしながら幅広い年齢層の子どもたちに対応できるプログラム開発に注力し、様々な角度から子どもたちの興味関心を引き出せるような活動を展開していく。

スペースシアター運営事業では、プラネタリウムの 100 周年を祝う記念事業として、プラネタリウムの歴史や魅力を発信する番組を上映し、プラネタリウムへの興味関心を高める。また、スペースシアター機器の性能を最大限に活かし、幅広い年齢層に対応した企画を実施する。

遊びのプログラム派遣事業「遊びの宅配便」では、県内の児童館や放課後児童クラブ、子育て支援センター、障がい児施設等へ出向き、当園で行っている遊びのプログラムを実施し、多くの子どもたちに楽しんでもらう。

支援者向け講師派遣事業「遊びについて考える会」では、研修形式をオンラインや動画配信等にも対応するなど、申込団体のニーズに沿った形で実施し、実施先の指導者に遊びを普及・啓発する。

街の中に遊びの広場を作る「動く！あそびパーク」では、児童館の存在意義や当園の活動をより多くの方に周知するとともに、地域の児童館や当園の利用増加に繋げる。

屋外施設のサイクルセンターでは、多くの来園者が利用するため、整備など安全対策に配慮するとともに、老朽化が進んだ自転車は適宜更新するよう努める。

YS-11 型航空機・ことでん車両の展示を通して、科学技術への興味関心を高めるとともに、屋外遊具を活用し子どもたちの体力増進や親子のふれあいの場を提供する。

(3) 支援・啓発事業

11,502 千円

令和5年度に新たに創設される「こども家庭庁」が目指す“こどもまんなか社会”では、子どもが安心して過ごせる居場所がますます必要とされる。また、子どもの育ちをサポートする生育部門に児童館が挙げられていることから、妊娠出産期から青年期まで幅広い年齢層の子どもを取り巻く家庭への支援がますます求められる。支援・啓発事業では、親子や家族が共に安心して遊べる場を提供することで、子育て家庭を支援し、親同士、子ども同士の交流や世代間交流を深める場として、子育て家庭の孤立防止に努める。

児童館等運営支援事業では、年齢や性別、能力の差に関わらない児童館だからこそできる運動遊びの実践研修を通して、児童館職員のスキルアップを図る。また、継続的に各児童館で運動遊びを実施することにより、児童館活動の更なる活性化を目指す。さらに、身体を動かす楽しさを実感できる運動遊びを通して、子どもの体力増進を図るとともに、子どもが発言できる場を意図的に設け、主体性を養う。

コロナ禍や世界情勢の変化に伴う物価高騰により、子育て家庭への負の影響が拡大し、子どもを取り巻く状況はますます深刻化している。相談事業では、様々な分野の専門家による相談事業の実施や、個別相談、ピアカウンセリングなどを通して、妊娠期から継続して相談を受けられるような環境を整え、子育てに関する不安や悩みを軽減できるよう努める。

子育て支援事業では、親子や家族と一緒に遊び、ふれあう機会を提供し、遊びを通して親子の関係づくりや親同士、子ども同士、世代間の交流を促進し、子育ての楽しさを実感できるよう努める。

ボランティア事業では、増加傾向にある高校生ボランティアが、当園のイベントや工房運営のサポートにとどまらず、自主企画を計画・実施することにより、ボランティア活動の一層の活性化を図る。

広報啓発事業では、タウン誌やフリーペーパーのイベント欄等の無料枠をフルに活用するとともに、ホームページやSNSも活用し、更なる広報啓発に努める。情報誌「さぬきこどもの国NEWS」についても引き続き分かりやすい誌面を意識して制作する。

調査研究・情報提供事業では、さぬきこどもの国で考案・実施している遊びを紙媒体で紹介するとともに、ホームページ等でも紹介する。

収1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

(4) 自主事業

収入の部 21,200 千円 支出の部 15,737 千円

当園の近隣に飲食店及び小売店等が少ないため、香川県から行政財産の使用許可を得て、児童館内に喫茶コーナーを設けている。喫茶コーナーでは、年 4 回アンケート調査を行い、利用者ニーズや昨今の物価高騰を考慮した新メニューの開発や価格の設定を行うとともに、喫茶コーナー独自のイベントやフェア等の企画を実施し、利用促進を図る。また、香川県が行っている 3 人以上の子どもがいる多子世帯を社会全体で応援する「さんさんパスポート事業」や、観光客誘致や県内各地への周遊型観光促進のために香川県観光協会が発行する「うどん県おもてなしパスポート」に加盟し、幅広い層の利用者の誘致に繋げる。

物販事業ではオムツやタオル等の日用品、さぬきこどもの国や飛行機、宇宙にちなんだグッズ等の土産物を販売するコーナーを設け、利用者サービスの充実と利便性の向上を図る。園内の飲料等自動販売機については、機器の故障や釣銭トラブル等が生じた際は迅速な対応に努める。

令和5年度 企画事業等実施計画

様々なイベントを企画実施し、国籍や障がいの有無にとらわれない多様な価値観を育むとともに、子どもたちが夢や希望を抱き、将来を見据える力を身につけられるように努める。引き続き、NPO団体、企業等との共催イベントも積極的に行う。
 (★…シアター関連企画)

月	日(曜)		新	事業名
4	2(日)	①	新	しゅわしゅわ・ポップ♪ハンド
	22(土)	②	新	JUMP-JAM①
	29(土・祝)・30(日)	③		開園記念日の集い (科学工房前・こども劇場)
		④	新	ワタシノミドリ ワタシノフタバ
5	3(水・祝)	⑤		児童館フェスティバル2023 (芝生広場・劇場)
	4(木・祝)	⑥		こどもまつり (芝生広場)
	5(金・祝)			こどもまつり (芝生広場)
	6(土)			こどもまつり (芝生広場)
	7(日)			こどもまつり (芝生広場)
21(日)	⑦	新	念力集中!いしつみ	
6	4(日)	⑧		第16回人権フェスティバルinたかまつ (劇場・芝生広場) ※高松市等との共催
	18(日)	⑨	新	達人に学ぶ～殺陣～
	25(日)	⑩		★ヒーリングプラネタリウム～五感を癒す至極のひととき～
7	1(土)	⑪		沖縄那覇線就航記念事業 ※高松空港等との共催
	2(日)	⑫		七夕イベント～シャボン玉に願いをこめて～
	22(土)・23(日)	⑬	新	生命の樹 わたしたちのす
	30(日)	⑭		電波教室
8	6(日)	⑮	新	お仕事拝見!切手デザイナー～小さくて大きい切手の世界～
	11(金・祝)	⑯		★星と音楽のおくりもの
	27(日)	⑰	新	分解!信号機
9	10(日)	⑱	新	お仕事拝見!管制官ってどんなお仕事!?
	23(土・祝)	⑲	新	JUMP-JAM②
	24(日)	⑳		輝け中高生 (芝生広場・雨天劇場)
10	1(日)	㉑		かがわ子育て支援フェスティバル2023 (芝生広場・劇場)
	8(日)	㉒		親子で楽しもう!ファミリーコンサート (芝生・雨天劇場)
	29(日)	㉓	新	妖怪創造体験
11	3(金・祝)	㉔	新	人形劇団ののはな「ちいちい にんにん」
	12(日)	㉕	新	モチーフツリー
	23(水・祝)	㉖		★熟睡プラネタリウム
	26(日)	㉗	新	ギョギョギョ!!知っておどろき、好きになる♪さかなハカセになろう!
12	3(日)	㉘		★ミュージックプラネタリウム～令和music～
	10(日)	㉙	新	ジェットスター就航10周年記念事業 ※高松空港等との共催
1	3(水)	㉚		新春イベント コドモノクニドラゴンヲサガセ
	7(日) or 8(月・祝)	㉛	新	ドラミングハイ!
	14(日)	㉜		★ミュージックプラネタリウム～平成music～
	27(土)	㉝	新	JUMP-JAM③
	4月～1月にかけて実施			★JAXA全国小・中学生絵画コンテスト 主催: JAXA他 ※応募館として協力
2	12(月・祝)	㉞		★ミュージックプラネタリウム～昭和music～
	18(日)	㉟		工作マーケット2023
	23(金・祝)	㊱	新	絵本な一日
3	9(土)	㊲		日赤防災企画 ※日赤香川県支部との共催
	10(日)	㊳	新	まなまるちゃんのものまねlive
	23(土)・24(日)	㊴	新	きょうりゅうにんげん
	31(日)	㊵		★キッズプラネ

公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

13,208 千円

(1) 給食等の管理業務

13,056 千円

五色台少年自然センターにおいて、「中学校集団宿泊学習」の生徒をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、給食の管理業務、飲料水やクラフト材料の提供業務及び清掃等の管理業務を行う。

(2) 青少年の健全育成事業

152 千円

五色台少年自然センターとの共催により、親子でのキャンプ体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

令和5年度青少年健全育成事業一覧（2月現在）

事業名	開催日	事業内容	募集人数
星を見る会	4月15日（土） ～3月16日（土） （全10回）	大型望遠鏡を中心とした天体観測	各回 20人
実践アウトドア 体験教室	5月3日（水）	野外活動初心者を対象に、野外炊事や自然散策などの体験	8グループ [°] （家族）
自然科学展示室 企画展	7月15日（土） ～8月11日（金）	「世界の“ゆうかんな”昆虫たち」と題した特徴的な武器を持つ昆虫の展示	—
親子自然体験教室	7月22日（土）	小学生及びその家族を対象とした紙すき	5家族
	7月23日（日）	小学生及びその家族を対象とした化石レプリカ作り	6家族
	7月29日（土）	小学生及びその家族を対象とした草木染め	5家族
	3月2日（土）	小学生およびその家族を対象とした天体望遠鏡講座	4家族
流れ星を見よう	8月12日（土）	ペルセウス座流星群の観察	60人
自然と遊ぶサマー キャンプ	8月19日（土） ～8月20日（日）	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の五色台での体験活動（野外炊事等）	20人
家族でキャンプ	8月26日（土） ～8月27日（日）	テント泊、野外炊事を通じてキャンプの楽しさを味わう	5家族
家族でもちつき 体験	12月23日（土） （午前・午後）	杵と臼を使った伝統的な「もちつき」体験	各3家族 （グループ）
家族でうどん作り	3月9日（土） 3月10日（日）	「いろりの家」での手打ちうどん作り	各4家族 （グループ）

4. 屋島事業所

13,169 千円

(1) 給食等の管理業務

12,333 千円

屋島少年自然の家において、「中学校集団宿泊学習」の生徒をはじめ、小学校やスポーツ少年団等の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、給食の管理業務、飲料水やクラフト材料の提供業務などを行う。

(2) 青少年の健全育成事業

836 千円

屋島少年自然の家との共催により、親子でのハイキング体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図る。

令和5年度青少年の健全育成事業一覧（2月現在）

（単位：人）

事業名	開催日	事業内容	募集人数
親子でサマーキャンプ	7月22日（土） ～7月23日（日）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした体験活動（カヌー、クラフト作り、野外炊事、親子レクリエーション等）	20
サマーチャレンジイン屋島	8月4日（金） ～8月5日（土）	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の屋島での体験活動（いかだ、キャンプファイヤー、野外炊事等）	20
親子でカヌー	8月16日（水） 8月17日（木） 8月26日（土） 8月27日（日）	小学生（1～4年生）とその保護者を対象としたカヌー体験活動（各日午前）	36
屋島で秋を探そう	11月25日（土） ～11月26日（日）	小学生（3～6年生）とその保護者を対象とした秋の屋島での体験活動（オリエンテーリング、釣り、クラフト作り、親子レクリエーション等）	20
ウインターチャレンジイン屋島	1月20日（土） ～1月21日（日）	小学4年生から中学3年生を対象とした冬の屋島での体験活動（屋島登山、クラフト作り、野外炊事等）	20
親子で打ち込みうどん	2月17日（土）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした冬の屋島でのうどん作り体験活動	20
屋島で春を探そう	3月2日（土）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした春の屋島での体験活動（オリエンテーリング、クラフト作り等）	20
親子でファイヤーマスター	3月16日（土）	小学生（1～6年生）とその保護者を対象とした屋島での火起こし体験活動	20